

商店街・中心市街地活性化ならびに商業振興事業

石垣市公設市場の在り方調査および機能改善業務仕様書

1. 委託業務名

「石垣市公設市場の在り方調査および機能改善業務」

2. 業務の目的

公設市場は、明治32年（1899年）、魚市場として設置され、明治37年（1904年）に現在地へ移転してから、長きにわたり市民の台所として利用されてきた。年次的に木造から鉄筋コンクリートブロック建への改築など改修がなされており、現在の建物は、昭和62年竣工し、鉄筋コンクリート造、地下1階、地上2階建、床面積2804.388㎡の石垣市公設市場となっている。また、昭和63年には公設市場を中心とする石垣市中央商店街振興組合があやばにモール（現ユグレナモール）としてアーケードを整備して、ショッピング街を創出した。

しかし、市場を訪れる客層や消費者ニーズの変化もあり、かつての市民の台所としての機能が希薄化、地下1階の生鮮売場では入居店舗数の減少や入居利用者の高齢化などの現況下にある。今後、現状に即した施設とするためのリニューアルをはじめ市場としての役割を見直すことが課題となる。

本業務は、将来的なリニューアルを見据えながら、市場の今後の在り方を調査することと併せて、機能改善の方策について調査することを目的とする。

3. 業務の成果目標

- (1) 公設市場の課題および将来の在り方を考える調査報告
- (2) 全フロアを対象にした、機能改善を図るスペース確保やレイアウトデザインなどリニューアルの概要を調査報告

4. 契約期間

委託契約締結日から平成29年3月31日（金）まで

5. 業務委託内容

5-1 ヒアリング・アンケート・利用実態調査

- ・来場者、入居利用者、近隣商店街店舗、市民から公設市場に対する感想はじめ在り方や機能改善にかかる意見等の収集整理を行う。
- ・現状の客層、顧客形態、入居者が取り扱う商品カテゴリーや内容、製造産地など公設市場の入居事業者に関連する状況等を整理する。
- ・公設市場周辺の店舗業態等の調査を行う。

・意見等の収集方法については、現場アンケートやヒアリングおよび新聞紙面やインターネットを用いて、市民意見等を幅広く、より多く得られるように実施すること。

5-2 石垣市公設市場条例に規定する使用料の見直し（案）の検討

地下1階、地上2階の売場における現状の調査等を行い、入居利用店舗の安定化や活性化を推進する目的において、現状ニーズ等において適正な使用料（入居利用料）について提言すること。

5-3 上記の各調査から、公設市場へのアクセス、来場動機など内的・外的要因を含めた各種課題、長所や短所を整理するとともに公設市場の在り方や機能改善の方策について報告すること。

5-4 レイアウトデザインの提案

地下1階の生鮮売場はじめ全フロアにおける機能改善を図る施設コンセプトや機能そしてスペース確保やレイアウトデザインなど、リニューアルの提案を図面、イラスト等を作成して行うこと。

6. 業務の成果品

業務報告書【冊子】：製本10部及び電子データ（CD）

7. 委託予定額

3,000,000円（消費税及び地方消費税を含まない）を上限の範囲

8. 業務委託契約後の提出書類

本業務の契約後、速やかに以下（1）～（3）の書類を提出すること。

- （1）着手届
- （2）履行体制届
- （3）業務実施計画書

9. 業務完了後の提出書類

本業務完了後、速やかに以下の（1）～（4）の書類を提出すること。

- （1）完了届
- （2）成果品
- （3）経費明細書
- （4）その他契約書によるもの

10. 関係書類等の整備

本業務にかかる関係帳簿類を整備して、保管すること。

11. その他

本仕様書に明示なき事項、または業務上疑義が発生した場合は、両者協議により業務を進めるものとする。